

2014 年 10 月 3 日

報道関係各位

超人スポーツ委員会

スポーツとテクノロジー、文化を融合した新スポーツ 「超人スポーツ」実現のための委員会発足会のご案内

国内のスポーツ・ロボット・人間工学・ヒューマンインターフェース研究者、ゲームクリエイターらが結集し、スポーツとテクノロジー、文化を融合することで、いつでもどこでも誰でも楽しめる新領域のスポーツ「超人スポーツ」を開拓し、超人スポーツによる新たなスポーツの祭典を創るため、超人スポーツ委員会 (Superhuman Sports Committee) を設立します。

つきましては、超人スポーツの概念や、委員会設立の主旨目的、今後の活動予定等を発表する発足会を行います。是非、ご取材・ご紹介頂きたくお願い申し上げます。

＜開催概要＞

日 時：2014 年 10 月 10 日（金）10:30～11:30（受付は 10:00 より）

会 場：TKP ガーデンシティ幕張 地下 1 階

カンファレンスルーム 1

千葉県千葉市美浜区ひび野 2-3 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

<http://tkpmakuhari.net/access.shtml>

公式ウェブサイト：

<http://superhuman-sports.org>

＜超人スポーツ (Superhuman Sports) とは＞

超人スポーツは、いつでも、どこでも、誰もが楽しむことができる新たなスポーツを創造するためのチャレンジです。人間の能力を補綴・補強・拡張可能な Augmented Human 技術に基づき、皆が個々人の身体的な能力の差など目立たなくなるくらい超人的な力を身につけることで、同じ超人 (Superhuman) 同士として一緒にフィールドで競い合う、人間と機械が融合した「人機一体」の新たなスポーツを創造します。怪力や空中飛行、瞬間移動、超動体視力といった超能力を、パワーアシストや小型ヘリ、トレイグジスタンスや特殊ゴーグルなどの最先端の技術によって、本人自身の能力のように扱えるようにすることで、これまでとは違った切り口からスポーツを楽しむことが出来るようになります。

さらに、そうした超能力技術を用いつつ安全に楽しくプレイするため、新たなスポーツルールが必要となります。私たちは、自ら新しいスポーツのルールを作り、新しい時代に対応した競技を生み出していきます。また、スポーツ観戦、トレーニング、安全性の確保といった、プレイだけに留まらないスポーツ分野そのもの、拡張していきます。



超人スポーツのコンセプトイメージ

<超人スポーツ委員会について>

超人スポーツを実現し、スポーツとテクノロジー、そして文化が融合した新たなスポーツの祭典を創り上げるため、様々な分野の有識者が参加する委員会を発足します。スポーツ科学や人間工学、ロボット、ウェアラブルデバイス、バーチャルリアリティといった分野の研究者や、ゲームデザイナー、e-スポーツプロデューサー、メディアアーティスト、さらにはポップカルチャー政策プロデューサーまで一丸となりこの新領域に取り組みます。

超人スポーツ委員会では、国内外の関連団体や関連イベントと連携を取りながら、技術開発や新スポーツのルール創造・提案、トレーニングや観戦体験の拡張、安全性の確保、それらを行っていく人材育成や政策立案を行っていきます。

本委員会のひとつの大きな目標は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに合わせる形で、超人スポーツを中心とした誰もが参加出来るスポーツイベントを開催することです。スポーツのプロでもアマチュアでも、運動が得意な人でも苦手な人でも、健常者でも障害者でも、老若男女それぞれが、それぞれに合った形で、スポーツをプレイし、観戦し、楽しむことが出来、さらにはスポーツだけに限らない、ファッションなどの身体表現や、インスタレーション、シンポジウムまで含めた広い間口から、これからのスポーツを体験し考えられるようなイベントを創ります。

そのために、2016年スイス開催予定の Cybathlon（最先端技術のロボット技術やバイオ技術によって能力拡張されたパラリンピック選手のための競技大会）や、装着型デバイスをスポーツに取り入れウェアラブル国体を実現しようとしている 2018年福井国体などと、密に協力・連携しながら、日本ならではの視点から日本の持つポテンシャルを発揮できる場を創り上げていきます。

<発足会のプログラム>

10:00 ～ 10:30	受付
10:30 ～ 10:45	超人スポーツ委員会設立の趣旨説明
10:45 ～ 11:05	発起人ら挨拶
11:05 ～ 11:10	委員会の今後の活動予定
11:10 ～ 11:30	質疑応答

<お申込み方法>

ご参加をご希望の場合は、下記事務局へご連絡頂くか、公式web「イベント」から申し込み下さい。

<http://superhuman-sports.org/events/establishment2014.html>

※会場の座席数に限りがございます。お申込み多数の場合、先着順とさせていただきます。

本発表資料のお問い合わせ先

超人スポーツ委員会 事務局

〒223-8526 横浜市港北区日吉 4-1-1

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 稲見教授室

Web : <http://superhuman-sports.org>

Email : contact@superhuman-sports.org

Tel: 045-564-2493 FAX: 045-564-2507

超人スポーツ委員会(Superhuman Sports Committee) 発起人一覧



梶見 昌彦
超人スポーツ提唱者
自在化技術研究者
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授



犬飼 博士
eスポーツプロデューサー
ユニコム学舎 運営会会長
エフレカコンピューター株式会社 取締役



内田 まほろ
キュレーター
日本科学未来館 展示企画開発 課長



江渡 浩一郎
メディアアーティスト
ユニコム学舎 実行委員長
産業技術総合研究所 主任研究員



遠藤 謙
義足エンジニア
ソニーコンピュータサイエンス研究所 研究員
株式会社Sony 代表取締役



大須賀 公一
創設工学研究者
大阪大学大学院 工学研究科 教授



カイ・クンツェ
ウェアラブルコンピューティング研究者
ユビキタスコンピューティング研究者
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 特任
准教授



加藤 貴昭
スポーツ科学研究者
慶應義塾大学 理工学部 准教授



河合 隆史
人間工学研究者
SD/ID研究者
早稲田大学 理工学部 教授



栗田 健一
人間工学・ロボット研究者
広島大学大学院 工学研究科 准教授



小池 英樹
デジタルスポーツ研究者
ヒューマン・コンピュータ・インター
フェース研究者
東京工業大学大学院 情報理工学研究科 教授



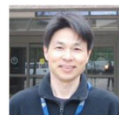
小林 武人
デジタル・アーティスト
NPO法人 JMONISM代表



坂巻 善徳
アート&クリエイティブ・プロデュー
サー
有明会(Japanese)代表取締役
XOBS: More Than Human プロデューサー



佐野 明人
受動歩行・走行ロボット研究者
名古屋工業大学大学院 工学研究科 教授



藤原 純
身体運動科学研究者
ジョージア工科大学 応用生理学 准教授



須藤 信之
ビジュアルデザイン研究者
福祉社会プロデューサー
NPO法人 ビジュアルデザイン研究所 代表理事
有明会社 ネタースタイル・エグゼクティブ代表
取締役



館 諒
バーチャルリアリティ学会創始者
テレレージスタンス研究者
東京大学名誉教授
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 特任
助教授



田中 孝之
ウェアラブルロボット研究者
北海道大学大学院 情報科学研究科 准教授



為末 大
元JFL陸上選手
一般社団法人アスリートソサエティ 代表理事



塚本 昌彦
ウェアラブルコンピューティング研究者
ユビキタスコンピューティング研究者
神戸大学大学院 工学研究科 教授 NPO法人 ウェ
アラブルコンピュータ研究開発機構 理事長



寺田 努
ウェアラブルコンピューティング研究者
ユビキタスコンピューティング研究者
神戸大学大学院 工学研究科 准教授



永野 智久
スポーツ科学研究者
慶應義塾大学 総合政策学部 専任講師



中村 伊知哉
ポップカルチャー政策プロデューサー
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授



鳴海 拓志
五感ディスプレイ研究者
東京大学大学院 情報理工学系研究科 助教授



野嶋 琢也
オーグメンテッドスポーツ/デジタルス
ポーツ研究者
電気通信大学大学院 情報システム学研究科 准教授



濱田 浩嗣
プロダクトデザイナー
アートディレクター
RIDE DESIGN 代表取締役



廣瀬 通孝
サイバネティクス/インターフェース研
究者
東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授



藤井 直敬
脳科学研究者
代経実業(SM)提唱者
理化学研究所 脳科学総合研究センター 遠隔知性研
究チームチームリーダー



藤山 晃太郎
手裏剣 (伝説的伝説)
VRトラクションプロデューサー
和歌山県 県民



前田 太郎
パラサイト・コミュニケーション提唱者
バーチャルリアリティ研究者
大阪大学大学院 情報科学研究科 教授



松野 文俊
レスキューロボット研究者
京都大学 工学研究科 教授
特定非営利活動法人 国際レスキューシステム研究
機構 副会長



松原 仁
AI・ゲーム研究者
公立ほくで未来大学 システム情報科学部 教授



真鍋 大度
メディアアーティスト
株式会社ライゾマティクス 取締役



南澤 孝太
触覚研究者
バーチャルリアリティ研究者
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 准教
授



宮地 力
スポーツ科学研究者
国立スポーツ科学センター スポーツ科学研究部
副部長 研究員



持丸 正明
人間工学研究者
サービス工学研究者
産業技術総合研究所 デジタル・ヒューマン工学研究
センターセンター長



築瀬 洋平
ゲームデザイナー
バーチャルリアリティ技術者
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 特任
NPO研究員 リサーチヤー
ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社



山中 俊治
インダストリアルデザイナー
ロボットエンジニア
東京大学 生産技術研究所 教授
慶應義塾大学 理工学部 准教授



厩本 純一
拡張人間研究者
ヒューマンマシンインタフェース研究者
東京大学大学院 情報理工学系 教授
ソニーコンピュータサイエンス研究所 副所長
SDRスポーツ&ライフデザイン/ロボット シニアリ